

認知・言語促進プログラム スターターズキット

監修 津田望・東敦子

認知・言語促進プログラムを使いたい人
教材が揃わないので不便に感じている人
・・・スターターズキットがお役に立ちます。

認知・言語促進プログラム（通称：NC-プログラム）は、のぞみ発達クリニックで開発された発達障害児のための指導プログラムです。発達年齢6ヵ月から6才までのあらゆるタイプの発達障害児に使用でき、個別指導計画作成の資料にも最適です。

NC-プログラムで評価をすると、発達障害児を4つの発達のタイプに分けることができ、より効果的な指導へつなげることが可能となります。

スターターズキットは、この評価（発達アセスメント）をおこなうための教材をセットにしたもので、実際の指導にも使用できます。

NC-プログラムを実施する際には、「スターターズキット」単独ではなく、書籍（「発達アセスメント」「活用マニュアル」「指導プログラム」の3部冊：コレール社刊）を必ず併用してください。



構成

はめ板、ビーズ、2・6・20片パズル、積み木、なわとび、ボール大・小、布、コップ、スプーン、はさみ、のり、ミニカー、ミニチュア（たべもの）、キャリングケース、発達チェック項目ファイル4冊、マーカー



特徴

1. 認知・言語能力を支える6発達領域
視覚操作、言語、記憶、文字、数、運動の6領域にわけて、評価できます。
2. 最適なAAC手段の選択に
シンボルやサインなどの補助・代替コミュニケーション(AAC)手段を用いた評価をとりいれています。
3. 評価が指導に直結
発達の評価項目と課題が直結し、柔軟な指導プログラムが立てられます。
4. 相談、保育、教育現場で活用
あらゆる生活場面で評価できるため、発達相談や統合保育、療育現場をはじめ、養護学校や特殊学級などの教育現場での使用に大変便利です。



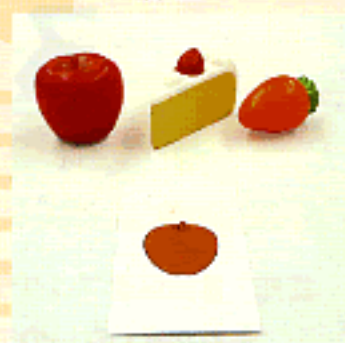
社会福祉法人のゆり会
のぞみ発達クリニック

1-5 絵のマッチング



例
「同じのはどれかな」

4-4 1容量a



例
「これと同じのを
取ってきて」

1-10 6片パズル



例
「元の絵に戻してごらん」

9-5 積木(6個)



例
「同じように高く
積んでごらん」

2-15a 受身文理解



例
「怒られているのは
どちらですか」

9-12 切る(曲線)



例
「線に沿って切ってごらん」

3-7 色名



例
「これは何色ですか」

10-6 投げる



例
「ボールを投げて」

